

指導計画・評価規準（2 学年 社会科 地理的分野）

学期	月	指導内容	評価規準
1	4	第3部 日本の様々な地域 第1章 身近な地域の調査	<p>身近な地域の調査</p> <p>【知識】 調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解している。 地形図や主題図などの読み取りの技術を身につけている。</p> <p>【思考】 調査の手法やその結果を適切な資料を用いて多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【態度】 自らが設定したテーマについて、主体的に追求しようとしている。</p>
	5 6	第2章 日本の地域的特色	<p>日本の地域的特色</p> <p>【知識】 時差、領域の範囲などから、日本の地域構造を理解している。</p> <p>【思考】 日本の地域構造を領域や周りの海洋などと関連づけて、多面的・多角的に表現している。</p> <p>【態度】 日本の地域構造について、課題を設定し、それについて追及しようとしている。</p>
	7	第3章 日本の諸地域 第1節 九州地方	<p>九州地方</p> <p>【知識】 地図や資料から、九州地方の自然環境の特色やそれを生かした産業、自然災害や防災の取り組みなどを読み取り、人々の生活や産業と自然環境とのかかわりについて理解している。</p> <p>【思考】 自然環境に注目しながら、九州地方に暮らす人々の生活と産業の関係について多面的・多角的に考察している。</p> <p>【態度】 九州地方の自然環境と生活、産業との関わりについて関心を持ち、九州地方の特色を主体的に追及しようとしている。</p>
2	9	第2節 中国・四国地方	<p>中国・四国地方</p> <p>【知識】 地図や資料から、中国・四国地方の自然環境の特色やそれを生かした産業、自然災害や防災の取り組みなどを読み取り、人々の生活や産業と自然環境とのかかわりについて理解している。</p> <p>【思考】 自然環境に注目しながら、中国・四国地方に暮らす人々の生活と産業の関係について多面的・多角的に考察している。</p> <p>【態度】 中国・四国地方の自然環境と生活、産業との関わりについて関心を持ち、中国・四国地方の特色を主</p>

			体的に追及しようとしている。
10	第3節 近畿地方	近畿地方	<p>【知識】地図や資料から、近畿地方の自然環境や歴史的景観の保全について読み取り近畿地方の地域的特色を理解している。</p> <p>【思考】自然環境や歴史的景観の保全に注目をしながら、そこに住む人々の生活や産業の変化などとの関係について原因と対策、目的の面から多面的・多角的に考察している。</p> <p>【態度】自然環境や歴史的景観の保全の視点から近畿地方の地域的特色に関心を持ち、主体的に追求している。</p>
10 11	第4節 中部地方	中部地方	<p>【知識】地図や資料から、中部地方の3つの地域の産業の特色と変化を読み取り、それぞれの地域に異なる産業が発達したことについて理解している。</p> <p>【思考】中部地方の3つの地域において産業の違いがあることの原因について、多面的・多角的に考察している。</p> <p>【態度】産業の視点から見た中部地方の特色に関心を持ち、主体的に追求している。</p>
12	第5節 関東地方	関東地方	<p>【知識】関東地方の地域的特色やそれと関連する事象について理解している。</p> <p>【思考】関東地方における人口の多さと各産業の結びつきについて多面的・多角的に考察している。</p> <p>【態度】関東地方の地域的特色や地域的課題を意欲的に追求している。</p>
3	1	第6節 東北地方	東北地方
	2	第7節 北海道地方	北海道地方
			<p>【知識】地図や資料から、東北地方の自然環境の特色や伝統的事柄の特色を読み取り、東北地方の地域的特色について理解している。</p> <p>【思考】資料から東北地方の産業の発達をとらえ、人々の生活の変化とそれに伴う産業の課題を多面的・多角的に考察している。</p> <p>【態度】東北地方の伝統的な事柄を生活や文化の視点から、関心をもって主体的に追求している。</p>
			<p>【知識】地図や資料から、北海道地方の自然環境に注目した地域的特色を理解している。</p> <p>【思考】歴史的な側面と自然環境や外国とのかかわりなどを多面的・多角的に考察している。</p> <p>【態度】自然環境の視点から北海道地方の産業や都市の発展、</p>

3	第4部 地域の在り方 第1章 地域の在り方		<p>変化などに関心を持ち、北海道地方の地域的特色を主体的に追求している。</p> <p>地域の在り方</p> <p>【知識】 地域の実態や課題解決のための取り組みを理解している。</p> <p>【思考】 地域の在り方を地域の結びつきや地域の変容、持続可能性などに着目し、地域的課題について多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【態度】 地域の在り方について、よりよい社会の実現を視野に入、それに対する課題を主体的に追求・解決しようとしている。</p>
---	--------------------------	--	--

指導計画・評価規準（2学年 社会科 歴史的分野）

1	4 5 6 7 9	<p>【歴史】</p> <p>第4章 近世の日本と世界</p> <p>1節 結びつく世界との出会い</p> <p>2節 天下統一への歩み</p> <p>3節 幕藩体制の確立と鎖国</p> <p>4節 経済の成長と寛政の改革</p>	<p>第4章</p> <p>【知識】 近世の社会の様子について、屏風絵などの資料から読み取る技能を身につけている。</p> <p>【思考】 屏風絵などの資料から、近世の社会の様子について読み取り、その変化について考察し、表現している。</p> <p>【態度】 屏風絵などの資料の読み取りを通して、近世の学習の見通しを立てている。</p>
2	10 11 12	<p>第5章 日本の近代化と国際社会</p> <p>1節 近代世界の確立とアジア</p> <p>開国と幕府政治の終わり</p> <p>明治維新と立憲国家への歩み</p>	<p>第5章</p> <p>【知識】 近代の社会の様子について、絵画などの資料から読み取る技能を身につけている。</p> <p>【思考】 絵画などの資料から、近代の社会の様子について読み取り、その変化について予想を立て、考察し、表現している。</p>
3	1 2 3	<p>激動する東アジアと日清・日露戦争</p> <p>近代の農業と文化の発展</p>	<p>【態度】 絵画などの資料の読み取りを通して、近代の学習の見通しを立てている。</p>